



はぐみ ~hug me~

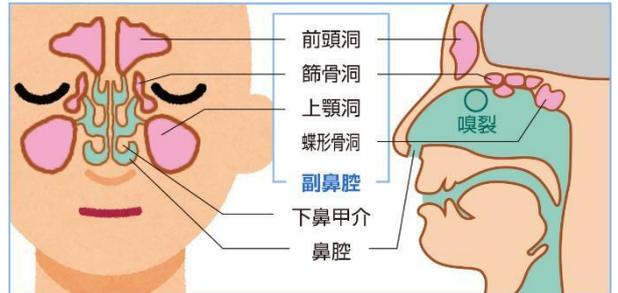


日に日に厳しい寒さも和らいできて春の訪れを少しずつ感じられるようになってきました。一日の中での気温差も出てくるので、体調管理に気を付けて過ごしていきましょう。

今月号は風邪やアレルギーが原因で発症しやすい「小児副鼻腔炎」についてご紹介いたします。

小児副鼻腔炎とは…

鼻の周囲にある副鼻腔に炎症が起こり、膿がたまる病気で、蓄膿症とも言われることもあります。正式には「慢性副鼻腔炎」です。子どもの場合、ほとんどが「急性副鼻腔炎」であり、風邪やアレルギーが原因で発症することが多いです。



主な原因…

- 1 風邪(ウイルス・細菌感染)…鼻の症状になりやすい
- 2 アレルギー性鼻炎…鼻の粘膜が腫れるや鼻水がたまるなど
- 3 鼻を強くかむ…細菌が副鼻腔に逆流しやすくなる
- 4 花粉症やハウスダストアレルギー

治療方法…

- ・薬物療法→症状が重い場合、抗生剤やステロイドなどを処方
 - ・鼻の洗浄→鼻の通りを良くしたり、鼻水やたまった膿を排出する効果があります
 - ・吸入療法→鼻の炎症を抑える効果のある薬を霧状にし吸入
 - ・吸引→電動の機械などを使用して鼻水を吸い出す
 - ・手術→薬物療法や鼻の洗浄などで症状が改善しない場合や合併症がある場合に手術が必要になることがあります
- ※副鼻腔炎は約 60%が自然治癒するとされていますが、症状の重さなどに合わせて回復の期間を早められるように治療を行うのが一般的です

副鼻腔炎の症状…

- ・鼻水が 10 日以上続いている
 - ・鼻づまりがひどく夜眠れない
 - ・夜間の咳が長引いている
 - ・黄色や緑色の鼻水が出る
 - ・頭痛や頬の痛みがある
 - ・鼻の周りや額に圧痛
 - ・鼻水が喉に流れる(後鼻漏)
- etc…
これらの症状があるときは受診しましょう



自宅でのケア方法

- ・安静にさせる
- ・鼻水をかむ吸引する
こまめに鼻をかむや機械を使用して鼻水をとり
- ・鼻の通りを良くする
蒸気を吸う、蒸しタオルで副鼻腔を温める

《利用登録受付中》

ご利用には、事前の登録が必要です！



『子どもが急な発熱、でも仕事は休めない…』
急な利用に備え、事前に登録して頂くことをお勧めします。

- ※登録は事前に電話予約のうえお越しください。
 - ※必要書類は昭島市のホームページ、または昭島市役所にございます。
- 月～金曜日 10:00～18:00 (祝日、夏期休暇、年末年始を除く)

☎ 042-519-7868 (担当：澤田)

はぐみからのおねがい…

はぐみの入室は面談時・送迎時ともに保護者1名でお願いいたします。また、感染症拡大防止策で手指の消毒・検温のご協力をお願いいたします。

